

第9回

気象サイエンスカフェ東北

トークテーマ

地球温暖化あれこれ

前の冬（昨年12月～今年2月）の日本の天候は、全国的に強い寒気が流れ込んだことで気温は低くなり、それまでの最低気温の記録を更新した地点もありました。地球温暖化という言葉が現れ始めてから、すでに30年以上が経過していますが、温暖化でも寒くなることがあるのでしょうか？

北半球の温帯気候に位置する四季に富んだ日本では、悪いことばかり考えがちな地球温暖化ですが、それも単なる一変化と考えれば、デメリットだけではないかもしれません。みなさんでお茶でも飲みながら、地球で生活し続けていくための知恵について、いろいろな話をしてみませんか？

お茶やお菓子をつまみながら
気軽に語り合いませんか？

「静止気象衛星ひまわりにより観測した雲画像」（気象庁HPより）

【話題提供】

上原 浩之さん

（仙台管区気象台気象防災部気候変動・海洋情報調整官）

参加無料
定員30名

2018年7月15日（日） 14:00～16:00（開場13:30）

会場：東北大学川内北キャンパス（仙台市青葉区川内41）

（学都「仙台・宮城」サイエンスデイの出展プログラムの一つです。）



学都「仙台・宮城」サイエンスデイのHP
（<http://www.science-day.com/>）から
事前予約が可能です。当日受付も可能です！

＜問い合わせ先＞

日本気象学会東北支部事務局（仙台管区気象台内） 渚上 ぶちがみ
電話：022-297-8162 FAX：022-297-5615
メール：tohoku-admin@tohoku.metsoc.jp

主催：日本気象学会東北支部、日本気象予報士会東北支部

共催：日本気象協会東北支社、仙台管区気象台 後援：気象友の会